

鳥取県東部9市町村合併協議会 事務局が任務を終え解散



事務局は、約2年間合併協議会の運営をはじめ合併の調整機関としての機能を果たし、11月1日の合併をもってその役割を終えました。事務局の職員22人が見守るなか、事務局長玄関に掲げられていた看板を、竹内市長、石谷副市長、山根事務局長の3人が取り外し、事務局は解散しました。

11月2日(火)、鳥取県東部9市町村合併協議会事務局の解散式が行われました。

平成14年11月に設置された事

らっきょうの花が咲くなか 850人がマラソンで快走

福部町らっきょう畑周辺



秋晴れに恵まれた10月24日(日)、オアシス広場を発着点として、「第18回ふくべらっきょう、花マラソン大会」が開催されました。ジュリアス・ギタヒ選手(ケニヤ出身・仙台育英高校OB)を迎え、850人の参加者は体力に合わせたコースでさわやかな汗を流しました。また、会場では、じげの特産品販売、お種汁の振るまいなど多くの人でにぎわいました。

木のまつり 合併記念イベント満載でにぎわう

若桜街道



11月3日文化の日、鳥取市のメインストリートの若桜街道で、「第27回木のまつり」が開催されました。今年、合併記念として河原町の神馬の手笠踊りの披露や、さじアストロパークの天体観測コーナー、合併した各地域の特産品を販売する観光物産コーナーなどが設けられたほか、恒例の苗木のプレゼントなど楽しいイベントが満載で、大勢の家族連れでにぎわいました。

鳥取市役所駅南庁舎が開所し、 窓口業務がワンフロアに



11月1日(月)、鳥取県東部9市町村が合併し、富安二丁目の市役所駅南庁舎をはじめ旧町村役場8カ所の総合支所が開所しました。駅南庁舎の開所式では、竹内市長が「駅南庁舎は、ワンストップサービス(窓口業務の一元化)など、市民の利便を図る期待の庁舎です」とあいさつ。職員約300人が見守るなか除幕され、広くて明るいフロアで業務が開始されました。